

『初級簿記』講座

開講のお知らせ

【簿記とは..】 簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけではなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身につきます。また、ビジネスの基本であるコスト感覚も身につきますので、コストを意識した仕事ができるとともに、取引先の経営状況を把握できるために、経理担当者だけではなく、**全ての社会人に役立ちます。**

【初級簿記講座内容】 財務担当者に必須の基本知識が身につく、経理事務に役立つ。経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できるようになる。(日商簿記検定3級程度です。)

どなたでも受講することが出来ます、ぜひ、受講してみたいかどうか。(裏面参照)

(日商簿記検定3級程度の知識習得を目標に行います。11月の日商簿記検定3級合格を目指しませんか?)

1. 日 程 9月2日(木)・6日(月)・9日(木)・13日(月)・16日(木)・27日(月)・30日(木)
 10月4日(月)・7日(木)・14日(木)・18日(月)・21日(木)
 ※全12回 各回とも、午後6時より午後9時まで

2. 場 所 野田商工会議所 会議室4 (※変更の場合もあります。)

3. 講 師 税理士 土生谷 博之氏 (千葉県税理士会柏支部)



4. 受講料 野田商工会議所 会 員 12,000円 (消費税・テキスト代含)
 " 非会員・一般 18,000円 (消費税・テキスト代含)
 (準備の都合上、8月20日以降のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承ください。)

5. 定 員 30名 (先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。)
 ※申込状況によっては、コースを中止させていただく場合があります。あらかじめご了承下さい。

6. 申込先 野田商工会議所 Tel 04-7122-3585 Fax 04-7122-7185
 ※平成22年8月20日(金)までに受講料を添えて、お申し込み下さい。
 ※受講料の中には、検定試験の受験料は含まれていません。試験申込は別途、受講者自身が行う必要があります。[受験料:3級2,500円。申込期間:ネット・窓口で異なるためお問い合わせ下さい。]

「初級簿記」講座受講申込書 [8/20締切]

事業所名 _____ TEL _____

所在地 _____ 野田商工会議所 会員・非会員
(いずれかに○をつけてください。)

受講者名	[緊急連絡先: _____]	[緊急連絡先: _____]
------	----------------	----------------

※ ご記入いただいた情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供のために利用するほか、講習会参加者の実態調査・分析のために利用することがございます。

野田商工会議所「初級簿記講座」予定表

回	月 日(曜日)	内 容	備 考
①	9月 2日(木)	簿記の基礎1【簿記とは、貸借対照表・損益計算書とは】	開講式
②	9月 6日(月)	簿記の基礎2【仕訳と転記、総勘定元帳・精算表とは】	
③	9月 9日(木)	簿記の基礎3【損益計算書と貸借対照表、帳簿の締め切り】	
④	9月13日(月)	帳簿と伝票【帳簿とは、伝票とは】	
⑤	9月16日(木)	取引の記帳1【現金・預金の記帳、商品売買の記帳】	
⑥	9月27日(月)	取引の記帳2【掛け取引の記帳、手形取引の記帳】	
⑦	9月30日(木)	取引の記帳3【資産・負債・資本の記帳、税金の記帳】	
⑧	10月 4日(月)	決算1【決算整理1】	
⑨	10月 7日(木)	決算2【決算整理2】	
⑩	10月14日(木)	決算3【精算表と財務諸表、帳簿決算と財務諸表】	
⑪	10月18日(月)	試験対策1【練習問題1】	
⑫	10月21日(木)	試験対策2【練習問題2】	修了証交付・閉講式

※ 筆記用具、計算器具（電卓、そろばん）を各自ご用意して下さい。
10回以上出席した受講者には、修了証を交付します。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン





TOP SECRET
商工会議所のヒミツ



それは「日商簿記検定」

簿記は財務・経理部門のための資格...という古い常識は、そろそろ捨てた方がいいですよ。
いまや、簿記はビジネスの最前線に立つすべての人に必要なスキル。
ライバル会社では、簿記を身につけた人材が、すでに成果を出し始めているかもしれませんよ。

日商簿記検定

現在、多くの企業が社員に対して簿記検定の資格取得を奨励しているほか、大学や短大の推薦入試、単位認定の基準に採用されていることなどから、年間で約70万人の方々が受験する「日商簿記」として社会的に高い信頼と評価を得ています。

このような方々の役に立ちます

- 企業の経理・会計担当者
- 利益率を重視する営業担当者
- コスト管理を求められる管理者
- 取引先企業の経営状態を把握したい人
- 公認会計士や税理士等の国家資格をめざす人
- 税務申告を自分でやりたい人
- 有価証券報告書等を分析して資産運用を図りたい人

このような効果が期待できます

- 正しく帳簿をつけられる
- 自社の長所や短所を分析できる
- 費用や収益率を意識するようになる
- 取引先企業の経営状況を把握できる

詳しくは...

- [「日商簿記検定」](#)のサイトをご覧ください